

資本コストや株価を意識した経営の 実現に向けた対応について

株式会社JVCケンウッド

2025年6月27日



- * 本資料の数値は全てIFRS（国際財務報告基準）となっています。
- * 本資料における比率・差額については、円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入しています。

中期経営計画「VISION2025」 基本戦略

- 2023年4月に策定した中期経営計画「VISION2025」において、**事業戦略**、**財務戦略**、**サステナビリティ戦略**の3つの戦略を、企業価値向上を図るドライバーとして位置付け

企業価値の最大化

変革と成長をさらに進化させ、サステナブルな企業価値・株主価値の向上

ROE10%を目標に掲げ、PBR1.0倍超の早期実現を目指す

変革と成長

事業戦略

事業ポートフォリオの最適化による企業価値の最大化

財務戦略

キャピタル・アロケーションの
最適化

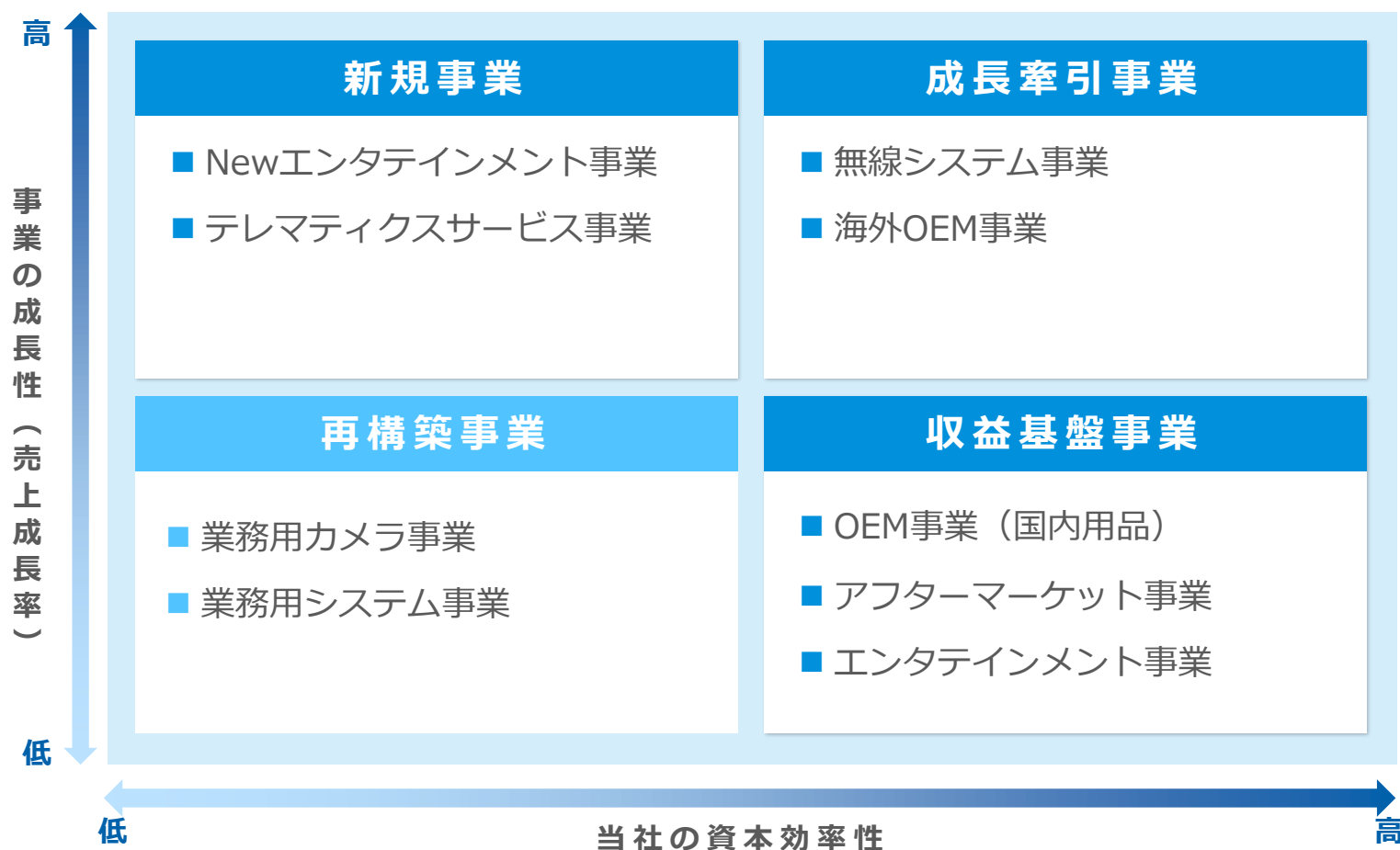
サステナビリティ戦略

サステナビリティ経営の
推進

経営基盤の更なる強化

中期経営計画「VISION2025」における事業ポートフォリオの再定義・最適化

- 中期的な事業の成長性※と自社の資本効率性を考慮した事業ポートフォリオの最適化を推進して企業価値の最大化を図り、安定的にPBR1.0倍超を維持する
- 再構築事業については抜本的な戦略の見直しにより収益改善や撤退・縮小を検討



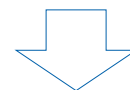
※ 事業の成長性: 2023年度～2025年度の3カ年における売上成長率

事業ポートフォリオ・マネジメントの見極め



事業ポートフォリオの見極め

- 資本効率性
 - 事業の成長性
- +
- ✓ 競争優位性の継続性
 - ✓ 自社の目指す姿との整合
 - ✓ 事業のターンアラウンド



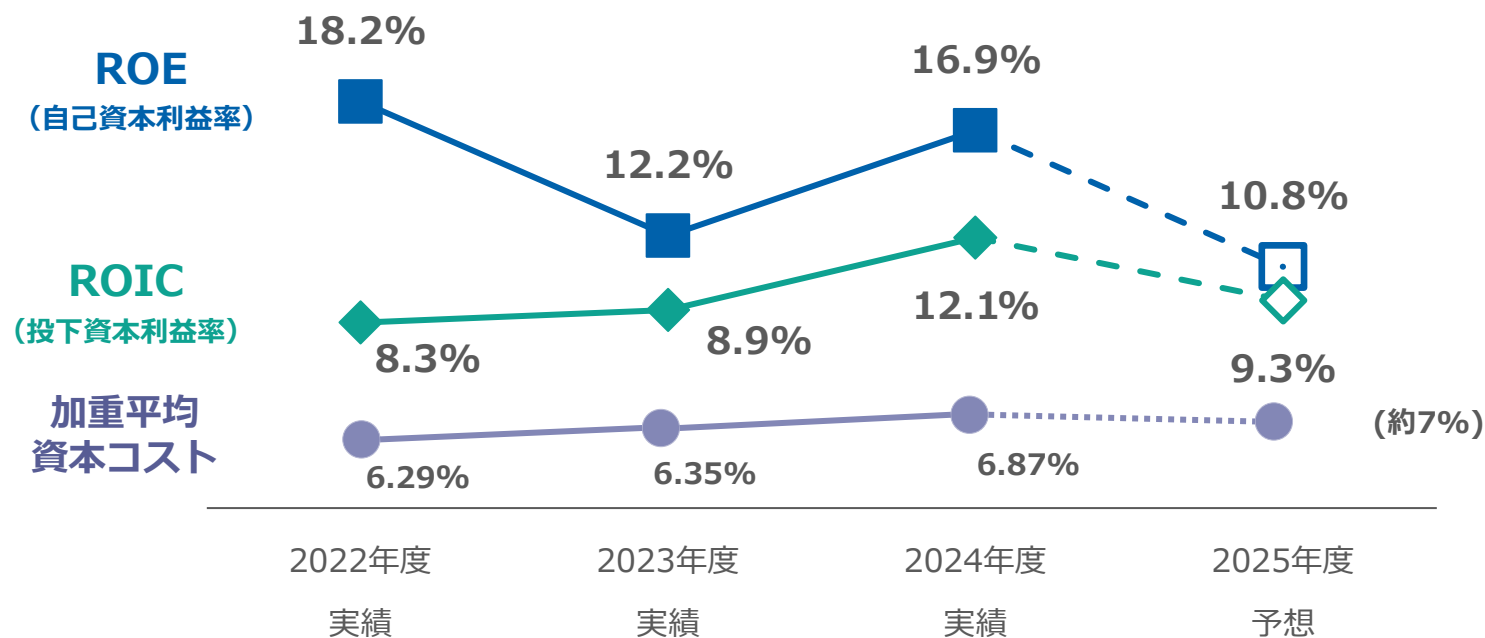
この要素を常にモニタリングし、
最適化を図っていく

資本効率指標の推移

- 2022年度～2024年度の投下資本利益率（ROIC）は、加重平均資本コストを上回る実績
- 2025年度の業績予想のROICも、加重平均資本コストを上回る数値を予想

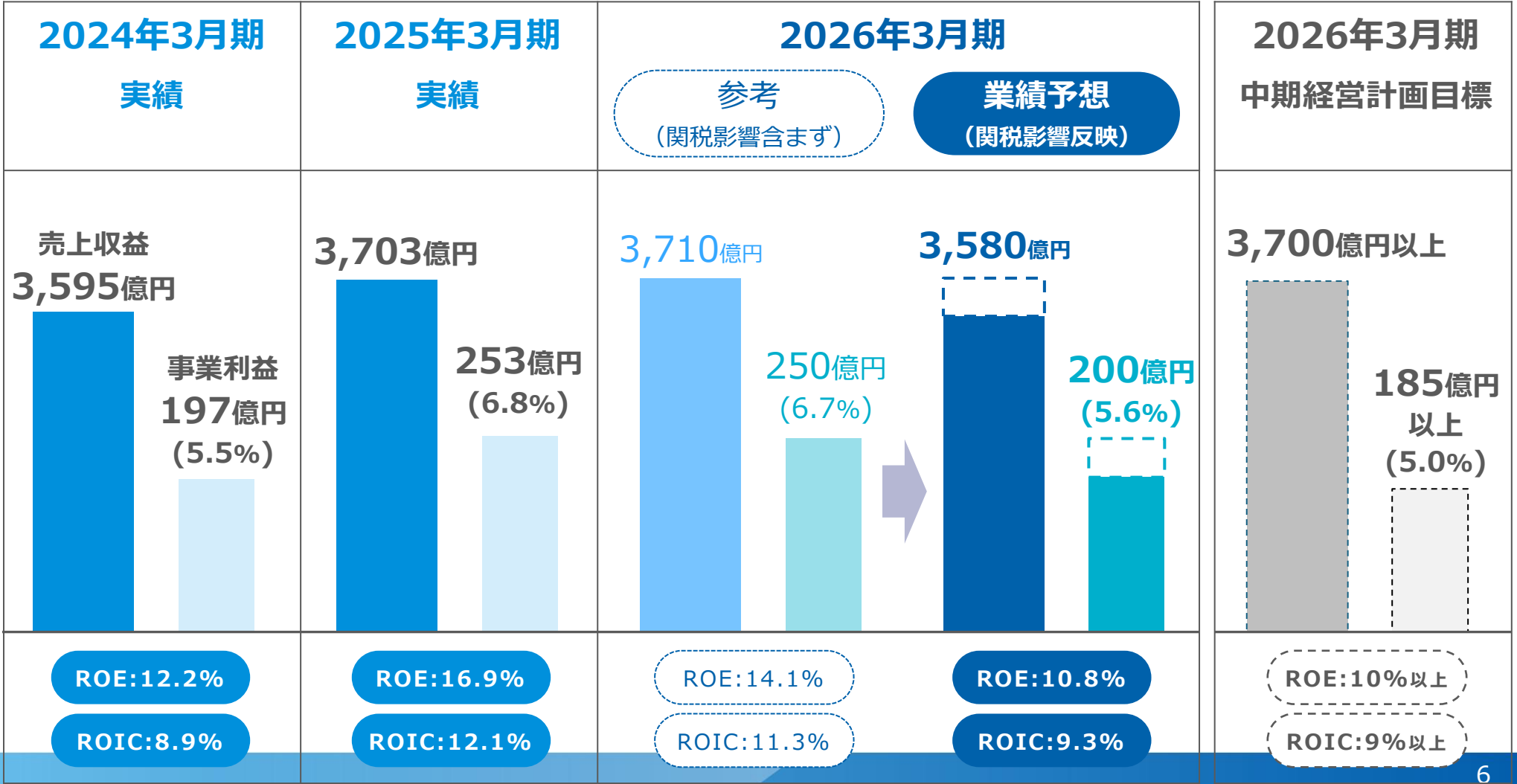
	2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予想	2025年度目標
ROE	18.2%	12.2%	16.9%	10.8%	10%以上
ROIC	8.3%	8.9%	12.1%	9.3%	9%以上
加重平均資本コスト	6.29%	6.35%	6.87%	(6.87%)	(約7%)

ハードルレートとして使用



中期経営計画「VISION2025」 3 カ年（'24-'26/3期）業績進捗

- 2025年3月期：中期経営計画の最終年度目標を上回る実績を前倒し達成
- 2026年3月期：関税影響にて減収予想も、売上収益以外の目標達成を見込む



資本コストと株価を意識した経営の深化を図る

- 「資本コストや株価を意識した経営」の深化を図り、
現状のPBRレベルに満足することなく、**企業価値最大化を目指す**

